

IPW緩和ケアコース： 多職種協働事例検討研修

2024. 5.11 / 7.13 / 9.21

日時 11.9 / 1.11 / 3.8

全6回 第2土曜日 13:00-16:00



会場 オンライン (ZOOM)

対象 大学院生・がん診療連携拠点病院・地域がん診療推進病院等の医師・薬剤師・看護師・診療放射線技師・臨床検査技師など医療スタッフの皆さま

申込 長野北信がんプロホームページの「受講者の方へ」から、または右のQRコードからお申し込みください。その際に、申込みフォームお問合せ欄に、第何回を受講されるかを記入してください。 例：全回希望、第1、2回希望 など



第1回 5.11 (土)
ケミカルコーピング

事例 痛みの訴えと易度性が高くなっている。これは医療用麻薬の依存症？
講師 薬剤師

第2回 7.13 (土)
倫理ジレンマ

事例 認知症高齢者への積極的化学療法。家族の要望ではあるけれど…
講師 緩和ケア医

第3回 9.21 (土)
コンフリクト

事例 BSCを告げる時、激しい「怒り」で、治療継続を求める患者家族
講師 精神腫瘍科医

第4回 11.9 (土)
倫理ジレンマ

事例 AYA患者の治療拒否！家族は治療希望で医療者間でも意見が分かれて…
講師 緩和チーム医

第5回 1.11 (土)
多問題家族

事例 一人親家庭の親が終末期となった。子どもには、病気の話をしていなくて…
講師 ソーシャルワーカー

第6回 3.8 (土)
ACP,SDM

事例 BSC(死)が直視できず終末期の過ごし方の話ができない
講師 緩和ケア医(死生観)